

令和7年度大阪大学次世代挑戦的研究者育成プロジェクト
共同研究活動経費公募要項

1. 目的

次世代挑戦的研究者育成プロジェクト（以下、本プロジェクト）の共同研究活動経費は、本プロジェクト履修生の自由で独創的、あるいは挑戦的な発想に基づく共同研究活動に対して経費を援助し、その実現の支援を目的とするものです。本プロジェクト履修生が本プロジェクトの活動を通じて互いの研究活動を知り、特に、**理工情報系、人文社会科学系、医歯薬生命系の枠を超えた学際融合研究**を自ら提案することを期待します。さらには二分野間のみならず複数の多分野間の共同研究の取り組みも支援、促進することで、本プロジェクト履修生が主体的に共同研究の計画調書の作成、計画に則った共同研究活動の実施、および成果報告書を作成することにより、一研究者としてのプロフェッションを深め、将来、アカデミアの枠を超え、社会の課題解決に資する研究活動を牽引する人材となることを期待し、研究開発エコシステムの循環に貢献する人材育成を推進します。

2. 応募資格

申請代表者(研究代表者)、共同研究者*とともに本プロジェクト履修生であり、以下の条件をすべて満たす者。

- (1) 申請代表者が採択期間内に本学を休学・離学または本プロジェクトを辞退した場合、共同研究者が代理で研究代表者を務められること。
- (2) 申請代表者が最終年次であり申請代表者の修了後に共同研究に係る手続きが発生した場合、共同研究者が対応可能であること。
- (3) 申請代表者の指導教員、及び本研究に関わる共同研究者の指導教員の上承を得ていること。

*本プロジェクト履修生**以外**に、以下が共同研究者として加わることができます。

- ・新興・融合研究を推進するマルチスタック AI 人材育成プロジェクト生
- ・申請代表者、共同研究者が所属する研究室の教員
- ・本学在籍の本プロジェクト修了者および本プロジェクト辞退者（学振特別研究員奨励費や他奨学金等の受給による辞退に限る）

但し、いずれも上記（1）および（2）の共同研究者の役割は適用されません

3. 共同研究活動経費

原則、年額 100 万円を上限とします。

- 「物品費（消耗品費）」、「旅費（国内旅費、海外旅費）」、「謝金」および「その他（印刷製本費、通信運搬費、諸経費等）」の区分で計上できます。共同研究計画・方法との整合性を考え、各費目の積算根拠を明示して具体的に計上してください。
- **設備・備品費に計上するもの（取得価格 10 万円以上、かつ 1 年以上の使用が見込まれるもの）は原則として購入できません。** 研究室の設備等を活用するものとして研究計画を立ててください。

4. 応募書類

令和7年度次世代挑戦的研究者育成プロジェクト共同研究活動経費計画調書（**様式 8-1**）を提出してください。

5. 提出期限

随時（最終提出締切：令和7年11月28日（金））

- 共同研究開始予定の1カ月前までにデータ（エクセルファイル形式）で提出してください。
- 年度毎の申請となるため、研究活動期間は令和8年3月を最長期間としてください。次年度に継続、または次年度始めからの共同研究を希望する場合には、**令和8年2月末日までに**、研究計画調書を提出してください。

6. 提出方法

計画調書は以下の①アンケートフォーム（Forms）に提出のうえ、②メールにて事務局宛に報告してください。なお、関係者の承諾を得ていることを確認するため、メールでの報告の際には申請代表者および共同研究者の全指導教員をCCに入れてください。

【① 計画調書提出先】

<https://forms.office.com/r/X6W4gvT9S2>

CLE> コミュニティ「次世代研究者育成プロジェクト」> コンテンツ：令和7年度（2025年度）次世代プロジェクト共同研究

【②メール送付先】

contact-handai-jisedai@office.osaka-u.ac.jp

7. 選考方法

プロジェクト担当教員で構成される選考委員会において、計画調書の内容等に基づき選考を行い、採択者を決定します。

8. 選考結果

申請代表者、共同研究者および全ての指導教員にメールで連絡します。活動経費は追加研究費として申請代表者の所管に配分し、別途、申請代表者宛に研究費の支給決定通知書を発行します。

9. 選考基準

- (1) 目的が明確であるか。
- (2) 活動テーマの背景や社会的意義の観点が適切に説明されているか。
- (3) 提起された問題を解決するための共同研究計画となっているか。
- (4) 方法は適切か、また具体的に述べられているか。
- (5) **学際融合研究の視点***が含まれているか。
- (6) 共同研究計画調書全体を通じた整合性。

*各々の専門分野での役割分担を述べるとともに、その共同研究が理工情報系、人文社会科学系、医歯薬生命系の枠を超えた学際融合研究であることを明確に説明してください。（同じ研究室のみでの共同研究は対象外）

10. 研究期間

採択日～令和8年3月31日（火）

- 但し、令和8年1月30日（金）時点で執行金額が確定（物品購入の場合は“発注”、旅費・謝金については“申請”）、令和8年3月31日（火）までに納品や作業が完了かつ金額が変

更にならないよう留意すること。

11. 成果報告書

(1) 提出書類

「令和7年度 共同研究活動成果報告書」(様式 8-2)

(2) 提出方法

以下の①アンケートフォーム (Forms) に提出のうえ、②メールにて事務局宛に報告してください。なお、関係者の確認を得ていることを事務局にて確認するため、メールでの報告の際、申請代表者および共同研究者の全指導教員を CC に入れてください。

【① 成果報告書提出先】

<https://forms.office.com/r/X6W4gvT9S2>

CLE> コミュニティ「次世代研究者育成プロジェクト」> コンテンツ: 令和7年度 (2025年度)
次世代プロジェクト共同研究

【②メール送付先】

contact-handai-jisedai@office.osaka-u.ac.jp

(3) 提出期限: 令和8年2月27日(金)

12. その他注意事項

- (1) 本学および他から類似の経費助成を受けている場合は、必ず助成元に本共同研究の活動経費との併給可否を確認してください。
- (2) 研究費については、本学の会計規程等に基づき適切に管理してください。
- (3) 研究計画に沿った予算執行にご留意の上、研究費の使用において疑義が生じる場合は、部局事務部会計担当係へお問合せください。
- (4) 成果報告書は次世代ホームページ(<https://itgp.osaka-u.ac.jp/jisedai/>)等を通じ、広報活動に利用することがあります。なお、中止した場合も、中止時点までの成果報告書を提出してください。

【本件に関する問い合わせ先】

大阪大学次世代研究者育成推進部担当事務局
contact-handai-jisedai@office.osaka-u.ac.jp